

平成28年度第2回鎌ヶ谷市総合教育会議 会議録

日 時 平成29年3月29日（水）午後2時00分～午後2時45分
場 所 鎌ヶ谷市役所6階第4委員会室
出席委員 清水聖士市長（議長）、皆川征夫教育長、皆川準一教育長職務代理者、
奥村さかえ教育委員、住石英治教育委員、石川宏貴教育委員（敬称略）
事務局 皆川総務企画部長、山崎生涯学習部長、谷口総務企画部次長、笠井生涯
学習部次長、狩谷企画財政課長、石黒学校教育課長、後藤教育総務課長、
飯塚学校教育課指導室長、大塚企画政策室長、築地企画政策室長補佐、
澤井学校教育課指導室副主幹
記 録 築地
傍 聴 者 1名
議 題 鎌ヶ谷市いじめ防止基本方針（案）について
記 録

議長は、会議録署名委員について、皆川準一委員及び奥村委員を指名した。

担当職員から、鎌ヶ谷市いじめ防止基本方針（案）の策定に至る経緯及び基本方針（案）に関する説明を行った。

（議長）

質問、意見があればお願いしたい。

（皆川教育長職務代理者）

いじめ防止基本方針が決まった後、条例や規則の策定、その他重大事態が起きた時の調査機関の設置など、どのようなスケジュールで実施していくのか。

（石黒学校教育課長）

基本方針を運用していく中で、将来的に条例化について具体的に進めて行きたい。

（皆川教育長職務代理者）

例えば、いじめ防止対策委員会や調査部会をどのように作るのか。学校にはいつ作るのか、市民の方にも委員会等への参加をお願いするようだが、具体的なスケジュールは、まだできていないのか。

（山崎生涯学習部長）

二学期には、学校に周知したいと考えており、そのためには本日を含めて3回ぐらいの会議で基本方針を決定していきたい。併せて、いじめ防止対策委員会や調査部会の設置に係る要綱を作成し、その中で構成員を選定し、準備ができれば学校に周知し、実際の対策をすることとしている。

（清水市長）

パブリックコメントはいつ行うのか。また、議会への周知は、どうするのか。

（山崎生涯学習部長）

本日は、教育委員会（案）として基本方針（案）のたたき台を示した。パブリックコメントについては、5月頃、第2回目の会議で修正した方針（案）で実施し、その

結果を第3回目の総合教育会議に諮り、決定していきたい。

また、議会への周知は、市政報告会で行いたいと考えており、平成29年9月議会に決定した基本方針を報告できるようにしていきたい。

(住石教育委員)

基本方針(案)の第5章の重大事態への対処について、本市では、どのように対応するのか。市独自のアイデアはあるのか。

(山崎生涯学習部長)

いじめ防止対策委員会の設置においては、法に基づく設置のため独自性は無いが、調査の段階では、委員が検討していく中で意見が入ってくる等、独自性が出てくるものと考えている。

(皆川教育長職務代理者)

学校で年2回のいじめ総点検調査を行っているが、それも本市の独自性と考えられるが、いかがか。

(石黒学校教育課長)

年2回の調査と追跡調査を実施することで、より効果的に児童生徒のいじめを拾い上げ、重大事態の早期発見、早期対応、未然防止につながることから、独自性として活かせるものと考えられる。

(皆川征夫教育長)

市の独自性については、いじめの起きない予防対策、起きた時の速やかな対応が大切である。いじめの起きない予防対策については、基本方針(案)4ページ④に「児童等が中心となるいじめ防止活動の推進」とあるが、これは全国でもあまり事例の無い、本市の独自のものであり、全市に広めているものである。その他、いじめ防止キャラクターの作成等の様々なアイデアもあると思うので、そのようなことをこの基本方針に活かして欲しい。また重大事態の発生に対する対応に関しては、正しく対応するため、今までの対応実績を参考に、あらかじめ調査委員等の組織を作り、事態発生時に早期に対応できる仕組みを作って欲しい。

(住石教育委員)

鎌ヶ谷市の教育行政は、きめ細かさ、迅速性が良さであるので、それをこの方針に盛り込んで欲しい。

(奥村教育委員)

基本方針(案)の12ページに、いじめ防止対策委員会及び調査部会の組織図があるが、この方針が決定した後は、この組織図もホームページに掲載するのか。掲載する場合は、いじめの相談窓口が、どこになるのか分かりやすく記載があると良いと思うがいかがか。

(石黒学校教育課長)

この組織図は、いじめ防止対策委員会及び調査部会の組織図となっているもので、市民の方の相談窓口としては、学校、教育委員会、こども支援課、ふれあい談話室などで相談機関を設けている。

(皆川教育長)

今発言のあった相談窓口については、この基本方針に付録として載せられないか。

(山崎生涯学習部長)

市民向け相談窓口については、この基本方針の中に付録として入れても良いと思う。この組織図については、重大事態が発生した時の流れを示したものであるため、相談窓口については、別の形で載せたいと考える。

(議長)

基本方針(案)3ページの(4)に記載のある「年間2回「いじめ総点検調査」を実施して」や5ページにも「学校は年間2回の「いじめ総点検調査」と追跡調査及び実態に即した教育相談を随時実施し、」とあるが、いじめを受けたり、いじめを見た場合等、情報提供できる目安箱のようなものを常設してはいかがか。また、同じようにインターネット上にメールで受け付けできる目安箱など、早期発見に努めるために作ってみるのはいかがか。

(山崎生涯学習部長)

いじめが起こった時にすぐ言えるシステムは良いと思うので、方針に盛り込んでいければと考える。ちなみに、現在、学校においては、いじめに限らない相談箱は設けている。

(議長)

相談箱ではなく、目安箱とか特徴的な名前のもので作ってみてはどうか。また、方針ができる前であるが、4月からでも始めてみてはいかがか。

(山崎生涯学習部長)

承知した。

(議長)

その他意見があったら「意見照会シート」にて後ほど、提出していただきたい。

これで議事を終了する。

～事務局から事務連絡～

(大塚企画政策室長)

意見照会シートについては、平成29年4月12日(水)までに提出願いたい。以上で、平成28年度第2回鎌ヶ谷市総合教育会議は終了とさせていただきます。次回の会議は平成29年4月中を予定しており、日時等は追って連絡する。

以上で会議は終了した。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成29年4月26日

氏名

皆川 準一

氏名

奥村 さかえ
